

保護者の皆様へ

京都市立音羽川小学校
校長 松村 茂

平成28年度 前期学校評価について

先日はお忙しい中アンケートにお答えいただきありがとうございました。
集計の結果がまとまりましたので報告いたします。

今回は、児童・保護者・教職員それぞれから実現度をたずねるアンケートになっています。

			よくできて いる	できている	あまりできて いない	できていな い	わからない
設問 1	児童	夢や希望を持っていますか	61%	26%	9%	2%	3%
	保護者	お子さんは夢や希望を持っていますか	30%	48%	16%	2%	5%
	教職員	夢や希望を持たせる指導	9%	64%	18%	0%	9%
設問 2	児童	自分からあいさつをしていますか	37%	42%	15%	3%	2%
	保護者	お子さんはすすんであいさつをしていますか	16%	52%	28%	4%	0%
	教職員	すすんであいさつをする指導	27%	45%	18%	9%	0%
設問 3	児童	きまりを守っていますか	45%	40%	11%	3%	3%
	保護者	お子さんはきまりを守っていますか	21%	56%	17%	6%	0%
	教職員	きまりを守る指導	18%	59%	18%	5%	0%
設問 4	児童	家では自分からすすんで学習していますか	32%	35%	23%	9%	1%
	保護者	お子さんの家庭学習は習慣化していますか	22%	47%	23%	8%	0%
	教職員	家庭学習が習慣化する指導	14%	55%	32%	0%	0%
設問 5	児童	楽しく本を読んでいますか	68%	16%	9%	5%	2%
	保護者	お子さんは楽しく本を読んでいますか	31%	32%	24%	13%	1%
	教職員	楽しく本を読む指導	23%	50%	23%	5%	0%
設問 6	児童	誰からも大切にされていますか	52%	20%	5%	6%	18%
	保護者	お子さんは誰からも大切にされていますか	58%	39%	2%	0%	1%
	教職員	誰からも大切にされる学級作り	9%	68%	18%	5%	0%
設問 7	児童	勉強がよくわかりますか	48%	39%	10%	1%	1%
	保護者	お子さんは授業がよくわかるかといっていますか	26%	51%	17%	4%	2%
	教職員	よくわかる授業	5%	76%	14%	0%	5%
設問 8	児童	学校に行くのが楽しいですか	55%	27%	9%	6%	3%
	保護者	お子さんは学校が楽しいと思っていますか	46%	44%	7%	3%	1%
	教職員	学校が楽しいと思う学級作り	0%	77%	18%	0%	5%
設問 9	児童	早寝・早起きをしていますか	30%	34%	24%	11%	2%
	保護者	お子さんは規則正しい生活ができていますか	25%	53%	17%	4%	0%
	教職員	規則正しい生活の指導	23%	55%	18%	0%	5%
設問10	児童	困りごとがあれば誰かに相談をしていますか	43%	27%	13%	11%	5%
	保護者	お子さんは困りごとがあれば誰かに相談をしていますか	24%	60%	11%	2%	3%
	教職員	困りごとがあれば相談をするという指導	23%	59%	14%	0%	5%
設問11	児童	地域やPTAの行事に積極的に参加していますか	37%	29%	16%	8%	10%
	保護者	お子さんは地域やPTAの行事に積極的に参加していますか	22%	54%	17%	6%	1%
	教職員	地域やPTAの行事に参加する働きかけ	27%	45%	27%	0%	0%
設問12	児童	防犯や交通安全に気を付けていますか	70%	20%	7%	1%	1%
	保護者	お子さんは防犯や交通安全について意識が高いですか	22%	56%	16%	4%	1%
	教職員	防犯や交通安全についての指導	36%	50%	14%	0%	0%

この学校評価アンケートは、「学校教育目標」や「めざす子ども像」の具現化に向けた各種取組を、児童・保護者・教職員から見た実現度を比較することで、現在の学校の取組を評価して、今後の改善策を練り、学校運営や学級経営に生かすことをねらいにしています。

全体的には、保護者地域の方のご協力をいただき、プラスの評価が多くなっています。特に授業のわかりやすさや学校の楽しさについてはプラス評価が多くなっています。さらによくするように取り組んでいきたいと思います。また、マイナス評価の合計が30%を超えるものが含まれる設問が4つありました。

○あいさつについては、保護者のマイナス評価が大きくなっています。昨年後期の結果ともあまり違いが見られません。

○家庭学習については児童・保護者・教職員の3者ともマイナス評価が30%を超えています。改善が必要な項目です。

○読書については児童と保護者との間の差が大きくなっています。昨年と比較し、児童のプラス評価は増えています。

○規則正しい生活については、保護者と教職員で似たような傾向を示していますが、児童では全体にばらついた結果となっています。

これら4つの内容につきましては、後期に向けて改善策の検討を始めています。

また、自由記述でいただきましたご意見につきましては、学年や学校で検討いたしまして、今後の取組の参考とさせていただきます。